



【男子団体準決勝】 的を狙う古川高晴。左は河田悠希、右は武藤弘樹=夢の島公園アーチェリー場

アーチェリー団体

古川銅メダル



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日报社
©東奥日报社 2021

インターネット
号外

購読の
お問い合わせは

東奥日报社販売局
0120-40-1000
「フリーダイヤル」

24時間受付



詳細は27日付朝刊で

東京五輪のアーチェリー男子団体3位決定戦で、古川高晴（青森市出身、近大職）、河田悠希（エディオン）、武藤弘樹（トヨタ自動車）の日本はオランダに勝ち、銅メダルを獲得した。男子団体のメダル獲得は初めて。古川にとっては2012年ロンドン大会男子個人「銀」に続くメダル。1回戦をシードされた日本は準々決勝で米国を5-1で退け、準決勝で優勝候補の韓国と対戦。4セットを終え同点だったためシュートオフにもつれ込んだが、あと一歩及ばず3位決定戦に回っていた。